

シトロエン LN / LNA

フランス / 1976



1974年にプジョー・グループの一員となって再出発を果たしたシトロエンが、その後初めて送り出したニューモデルで、'76年に発表された。旧態化した2CV系に変わるコンパクトカーというのがコンセプトだった。限られた時間内で新型車を送り出さなければならないという制約から、成り立ちは3年前に生まれていたプジョーの104クーペの兄弟車というもので、ボディはフロントグリルを除けば104クーペとまったく同じ。室内はステアリングとシート地を除いて共通だった。フロントがマクファーソンストラット、リアがトレーリングアームのサスペンションも104そのままである。ただしパワートレインはアミ8から譲り受けた600ccの空冷水平対向2気筒で、GS用4速MTが組み合わされていた。その後'78年には排気量を650ccに拡大したLNAに進化。このLNAには'80年代に入ってから、プジョー製水冷直列4気筒1100ccを横置きしたモデルも加わった。1986年後継車であるAXがデビューすると、入れ替わりに消滅している。

LN / LNA

エンジン

搭載位置	フロント縦置
種類	ガソリン 4サイクル
冷却方式	空冷
シリンダー配置	水平対向
気筒数	2
バルブ形式	OHV
排気量(cc)	652
最高出力(PS/rpm)	36/5500
最大トルク(mKg/rpm)	5.3/3500
燃料容量(Ltr.)	40

駆動方式

駆動方式	FF
変速機	4速MT フロア

シャシー

サスペンション 前	独立 マクファーソン ストラット コイル
サスペンション 後	独立 トレーリング アーム コイル
ブレーキ 前	ディスク
ブレーキ 後	ドラム
タイヤ	135SR13

ボディー

構造	モノコック
ドア数	4
全長(mm)	3390
全幅(mm)	1520
全高(mm)	1370
車輻重量(kg)	710
乗車定員(名)	4

性能

最高速度(km/h)	126
------------	-----